

0歳からの育脳教室 くぼたのうけん

あかしや幼稚園は、くぼた式育児法認定園です。

くぼたのうけんが実践する くぼた式育児法とは

くぼた式育児法とは、脳の発達時期に応じて、何を与え、何をさせればよいかを、脳科学研究の専門知識と実際の子育て経験をもとにして開発した「賢い脳を育てる」育児法です。

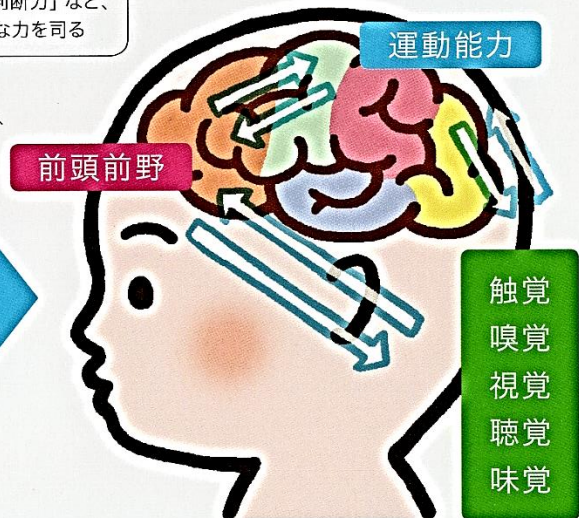
脳を鍛えるって？

「脳を鍛える」というのは、具体的には脳の「前頭前野」を鍛えることです。前頭前野は、与えられた膨大な情報をまとめて、どう処理すれば良いかを瞬時に決める重要な部分。そのため、「同時に2つのことを行う」「順序立てて物事を進める」「決断する」などの複雑な行動をするときは、この部分が活発に働いている必要があります。

くぼたのうけんのカリキュラムは、この前頭前野を様々な方法で刺激し、どんどん動かすことを目的としています。前頭前野が鍛えられることによって「考える力」に秀でた子どもが育つのです。

「記憶力」「思考力」「判断力」など、人間にとって最も重要な力を司る

感覚・認知と
運動行動を
経験する

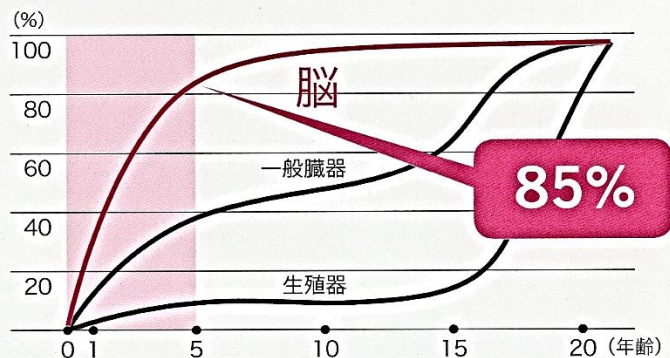


様々な刺激を受けた部分が
その分だけ大きく発達します。

0～3歳が育脳のチャンス!

脳は、生まれた直後から3～4歳くらいまでの間に大きく成長し、5歳までには成人の85%まで発達し終えてしまいます。脳が活発に成長するこの時期に、良質な刺激を豊富に与えたかどうか、赤ちゃんの将来を決定づけると言えます。

■ 脳の発達と子どものからだの成長



『脳の発達と子どものからだ』(1981/久保田競著)より

あかしや幼稚園では令和6年度より「くぼた式育児法」を導入した『ぴよぴよ組』を開設します。令和6年5月より毎週月曜日(園の行事によっては行えない時もあります)11:00から11:40の時間で生後6か月から1歳までのお子様を持つ親子10組程度を募集します。参加費は一回200円です。くぼたのうけんは「子どものための教室」でもあり、「お父さん、お母さんのための教室」でもあります。親子で共通のことに取り組み、互いにじっくり向き合い、また、先輩お母さんに不安なことを相談するコミュニティの場でもあります。一緒に、子どもが本来持っている力を引き出してあげませんか？